

SCOPE

Coverphoto · Essay / Hideki Togi



猫の魅力

トルコの田舎の小さな村で、焼き物の作家の仕事を訪ねた。入り口の階段に並べられた斑の壺は、たぶん電球を入れたり、ドライフラワーを入れたりするのだろう。その柄と猫の縞模様マッチしていて面白いと思った。

猫が大好きな僕は、どこでも猫に出会うと近づきたくなる。猫は警戒心が強くて、緊張した表情になる。でもその表情も面白い。このときも、2~3枚シャッターを切ったら、緊張した顔のまま去ってしまった。

動物は何でも好きだけど、猫は特に好きだ。マイペースなところがいい。しなやかな動きも素敵だし、太りすぎたり痩せすぎたりしていても、またどんな顔つきをしていても愛嬌があって憎めない。

写真でも、猫のかっこよさ、愛らしさ、かわいらしさをそのまま表現したいと思う。でも、きまぐれな猫を撮るのはとても根気がいる。長い時間をかけいいポーズになるのを待って、あくまでも彼らの自然を妨げないようにしたい。

この写真は、もっと猫に目が向くような別の構図があったのではなにかとも思うが、すぐ逃げてしまう猫が相手では、こんなものかとも思う。写真としてはまだまだだ。(談)



Profile

東儀秀樹(とうぎ・ひでき)

1959年東京生まれ。雅楽師。宮内庁式部職楽部で演奏するかたわら、ピアノやシンセサイザーで雅楽の持ち味を生かしたオリジナル曲を創作し、1996年にデビュー。同楽部を退職後フリーとなり、アルバム制作のほかCM・映画音楽の担当やテレビ・ラジオ出演、国内・海外公演など多彩な活動を続けている。アルバムは、プロデュース等を含めて現在までに9枚。

今年前半は、歌舞伎「源氏物語」の音楽担当、現代舞踊「キング・リア」への出演、初のビデオ「天と地と空 - 1000年の悠雅」発売など、数々の新しい試みにチャレンジ。2000年後半に入り、現在は全国25ヵ所でのソロ・コンサートツアーの真っ最中で、8月までは忙しい日々が続く。秋には海外のオーケストラとの共演も決まっている。

編集後記

梅雨空の下、最近なぜか青い海や白い砂浜が頭のすみにちらつきます。その理由は目前に迫った九州・沖縄サミット。本屋には沖縄関連の本が並び、テレビやラジオからは沖縄のリズムが流れ、無意識のうちに気分が盛り上がっているんですね。とはいえ仕事は山積み、沖縄の青い海を楽しむような優雅な夏休みは望めそうにありません。今号は、都合によりHigh Spiritsはお休みです。次号をお楽しみに。(H.K)

FIND 2000年7月発行 Vol.18 No.4 通巻88号

発行 富士通株式会社 電子デバイス事業本部

企画編集 FIND編集委員会

お問い合わせ先 富士通株式会社 電子デバイス事業本部

FIND編集事務局

〒197-0833 東京都あきる野市淵上50番地

TEL 042-532-2169 FAX 042-532-2553

印刷 株式会社シークコーポレーション